

2021 年度第 1 回 豊岡市国民健康保険運営協議会会議録

1 日 時 2021 年 4 月 28 日（水）午後 1 時 25 分開会 午後 2 時 45 分閉会

2 場 所 豊岡市役所本庁舎 3 階 庁議室

3 出席者 委員 12 名、事務局 10 名

4 議 事 **【報告事項】**

(1)2020 年度豊岡市国民健康保険事業の状況

ア 被保険者数の状況について

イ 医療費の状況について

【協議事項】

(1)2021 年度国保税率の算定

ア 2021 年度賦課額の見込みについて

会議録（要点記録）

1 開 会	
2 辞令交付	
3 あいさつ・事務局職員紹介	
4 会長選出・あいさつ	
5 議事録署名人の指名	
6 議事【報告事項】	
議長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>まず、報告事項「(1) 2020 年度国民健康保険事業の状況」について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>《事務局説明》</p> <p>「(1) 2020 年度国民健康保険事業の状況」</p>
議長	<p>事務局の説明は終わりました。ご質問、ご意見等がありましたらご発言ください。</p> <p>《発言なし》</p> <p>ご質問はないようですので、続いて協議事項に入ります。</p>
6 議事【協議事項】	
議長	<p>協議事項「(1) 2021 年度国保税率の算定」に移ります。冒頭、申しあげましたが、本件につきましては、去る 2 月 17 日に諮問のありました事項について、本日、十分ご協議いただき、5 月 26 日に予定しております運営協議会において答申として取りまとめる予定としておりますので、どうかよろしく願いいたします。それでは事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>《事務局説明》</p> <p>「(1) 2021 年度国保税率の算定」</p>
議長	<p>お聞きのとおり事務局の説明と、事務局案が提示されております。ご意見、ご質問がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>何点かお尋ねしたいと思います。</p> <p>まず、昨年来のこのコロナ禍の状況の中で、医療の実態としては一般の患者さんは減ってきています。一方でコロナ患者さんの受け入れをされたり、医療従事者の方の処遇についても相当マスコミで取り上げられています。国保の状況を見ると、徴収率は昨年と同じ 93.5%ということでしたが、このコロナの状況を見ると、果たしてそういった徴収が可能かどうか。当然、国保加入者の皆さんの所得もこうした社会情勢の中で減ってくるのではないかと思いますしそのあたり、現状としてどのように把握されているのでしょうか。</p> <p>もう一点は、国保事業に対する国の支援をどのように把握されているのでし</p>

	<p>ようか。国保財政が大変厳しいといったことは国も当然分かっていることだと思いますし、このコロナに乗じて財源が減ってくるということに対する、国や県の支援の方針がどうなっているのかお尋ねします。</p> <p>さらにもう一点、先ほど説明がありましたが、今回、基金を2億円投入することで、あと数年で基金が尽きてしまうということでしたが、数年後の基金のなくなった状態を考えると、保険税自体が相当上がるのではないかと危惧しております。そのあたりの見通しや対応についてお考えを聞きたいと思います。</p>
事務局	<p>まず、税務課から徴収率についてお答えします。昨年度の状況はコロナでないときの状況と変わらない徴収率です。理由としては、コロナの軽減措置があったため所得の厳しい方については減免されており、そうした方については支払いをしなくてよいといった状況になっております。また、払える方はしっかりと払っていただいている状況です。今年度についてもまだ確定はしていませんが、同様の対策を国が示しておりますので、市としても取り組む方向で進めており、徴収率についても昨年度と同程度見込めるものと考えています。</p>
事務局	<p>国保税に対する国の支援についてですが、特段示されておきませんが、先ほど税務課から説明がありましており、国保税については、昨年度に引き続きコロナ減免が実施されることになっております。</p> <p>基金がなくなった時の税がどれくらい上がるかの見込みですが、試算Aで示しておりますが、一人当たり保険料は約12万円になります。</p>
事務局	<p>資料の9ページをご覧ください。併せて本編資料の1ページをご覧ください。</p> <p>2021年度の1人当たりの医療費が兵庫県全体で414,342円となっています。2020年度の豊岡市の一人当たりの医療費は371,240円ですので、4万円くらい兵庫県が高い状況になっています。先ほど兵庫県全体の財布になったと申し上げました。納付金は医療費を反映しないかたちで分配されるため、基本的には県の見込み額に吸い寄せられると考えています。そうすると、保険税も急坂を上るような状況になるのではないかと危惧しているところです。今回も基金の取り崩しについては事務局としても相当迷いがありましたが、一方でコロナのなかでいろいろな軽減措置や給付金のような支援措置をしている中で2割の保険税の増額といったことは世間的にも認められないのではないかといいことで今回のような提案させていただいております。</p>
委員	<p>今後、県でほぼ統一的な税率に移行していくのではないかといい説明であったと思いますが、統一になることによって豊岡市の国保加入者の皆さんの医療費への意識も、低下してしまうのではないかといいと思います。これまで県内でも豊岡市は国保税も低いといい意識でみていました。市の県に対しての提案、</p>

	提言などはどういうふうにされてきたのでしょうか。
事務局	<p>県からの2号繰入金のうちインセンティブ分ですが、県単位化で医療費水準が統一となり、納付金額が上がると分かったため、市長もたいへんそれを危惧しておりました。そのため、このインセンティブ制度は豊岡市が県に要望して作っていただいた制度です。</p> <p>とは言いながら県全体の2号繰入金の割合を変更しただけですので、通常分の繰入金を残したままインセンティブ分を上乗せしたものではありませんので、インセンティブ分が本当のインセンティブ分として機能するような制度となるよう県に要望していく必要があるのではないかと考えています。</p>
委員	<p>私は公益の代表という立場ですので、私たちも国や県に対して今の国保の実態を踏まえて、支援を要請していく必要があるのではないかと感じています。国保を運営している保険者として、国保の被保険者数は減少する、また高齢化する、国保税は毎年2万円上がっていくとなると国保運営そのものがやっていけるのかと不安で仕方ありません。何か打開策が必要ではないかと思えます。それは議会も一緒になって考えていく必要があると思っています。</p>
議長	ほかにご意見、質問等ございませんか。
委員	<p>患者さん一人ひとりでみると、薬をもらったままで服用していない人もいます。県や国からの助成はあるとはいえ、いらぬものは使わないようにするといったことを啓蒙していくことが必要だと思います。家計で考えると、もうちょっと節約しなければいけないと思うのに、そうした考えに至っていない人たちに少しでも考えてもらえるようなことが何かないのでしょうか。ジェネリック薬品とかの工夫は聞こえてくるのですが。</p>
事務局	<p>受診者の方へのアクションですが、レセプトを確認しながら、重複受診とか多機関にかかっておられる方に対しての適正化については実施をしています。ご指摘のことについては努めていきたいと思っています。</p>
委員	<p>月に2回も3回も受診される方に対しては、月1回で済ませるといったことは現場ではさせていただいています。ただ、受診される方はあまりそういった考えに至っていないと思います。</p>
事務局	<p>補足で説明させていただきますが、頻回受診や同じような投薬が複数の医療機関からなされているといったことがあるようです。保険者としてそうしたことにも対応するようになってはいますが、医療機関の方々と連携して実施していかないとできないことです。担当者レベルでは何度か相談したことがあったようですがなかなか進展してこなかったと聞いております。せっかく素晴らしいご意見をお聞かせいただきました。我々自身が医療行為をするわけではありませぬのでなかなか一歩を踏み出せずにいました。頻回受診を減らし、重複の</p>

	投薬が少なくなることを目指して協力をお願いできればと思っておりましてので、今のご発言を活かして進めていけるようにしたいと思います。
議長	ほかにご意見、質問等ございませんか。 《発言なし》 質疑はありましたが、事務局案については特に修正等のご意見がないようですので、2021年度国保税率の算定につきましては、事務局案のとおり、本年度は基金を2億円取り崩し、賦課総額を15億2,136万円、一人当たりの賦課総額を10万6,805円としてよろしいでしょうか。 挙手により承認を得たいと思います。事務局案のとおり承認される方は挙手をお願いします。 《全委員挙手》 全会一致ということでご承認いただきました。
委員	よろしいでしょうか。
議長	どうぞ。
委員	基金の実態やこれからの国保財政の状況を見ると相当財源が厳しくなるということです。委員の皆様のご理解を得られるのであれば、国保の財源確保のため、県や国に財政確保に関して意見を入れていただきたいと思うのですが。
議長	事務局案は全会一致で承認をされたが、国や県に対しての意見をしっかり付けていただきたいとのご発言がありましたが、他の委員の皆様いかがでしょうか。
委員	《 「異議なし」 の声 》
議長	では、そのようにさせていただきます。 文言等についてはどうでしょうか。
委員	事務局と調整しながらで良いと思います。
議長	それでよろしいでしょうか。
事務局	分かりました。
6 議事【その他】	
議長	次にその他として何かありましたら事務局よろしくをお願いします。
事務局	《事務局説明》 「新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金の支給について」
議長	この件について何かご質問がありましたらお願いします。
委員	《発言なし》
議長	その他、何かございますか。
委員	豊岡市だけでなく、他の自治体でもそうだと思いますが、健康診断をやって

	<p>おられます。70歳を過ぎたような方が健康診断を受けて癌が見つかったと。本人は痛くも痒くもないのに、早く手術をした方がよいということで手術したら、1か月ほどで亡くなった。こんなことなら何のために早期発見、早期治療したのか分からない。私は健康診断を受けたことがない。もし、受けたら手術が必要だといわれるかもしれない。もう一人は、80歳を過ぎてから癌細胞が見つかって、医者から「どうしますか」と聞かれ、「80歳を超えたし、いつ死んでもいいから放っておいてください」と言われた方がおられました。その方は結局90歳まで田んぼを6反作られていた。「癌じゃないの」と聞くと、「癌だけどまだ死ねない」と言っていた。「ご飯もおいしいし、まだ元気なんです」とおっしゃっていた。結局92歳でなくなった。80歳も過ぎると癌細胞も老化してしまって進行しないと思うのですが、そこにも結構医療費がかかっているのではないかと思います。健康診断は、親切なようで、実は病院と製薬会社を助けているだけのような気もするのですが。</p>
議長	<p>早期発見・早期治療で少ない治療費で済ませるといった考え方があると思います。</p>
委員	<p>それはそうだと思います。</p> <p>ただ、手術するんじゃないかという声も聞きます。痛かったりすると、診てほしいと思うんですが。早期発見と言われると、皆、手術を受けるが、手術した途端、一気に元気がなくなって一か月ほどで亡くなってしまう。</p> <p>やはり、無駄な医療費がかかっているのではと思っています。</p>
議長	<p>一つの意見として聞いておきます。</p>
委員	<p>最近ニュースを見ていましたら、癌の10年生存率が出ていました。やはり、検査を受ける方が状況が良く分かるので、やはり受けるべきだと私は思います。</p> <p>癌が見つかって、手術するかしないかは本人の体力の問題もあるので、家族で相談されるほうがよいと思います。</p>
事務局	<p>OECDの調査によると、「日本は、健康診断の量と範囲が異常に大きく、全ての検査が付加価値をもつのか明らかでない」との指摘や、予防により生涯医療費を減らせるというエビデンスはないといった意見があることは承知しています。一方で皆さんからご意見があるように早期発見・早期治療するには、健康診断や人間ドックは必要だと思いますので、こうした見地から進めていることとご理解いただきたいと思っています。</p>
議長	<p>他にございませんか。</p>
委員	<p>新型コロナの関係ですが、変異株も相当増えてきているようですが、今度5月から高齢者の方々へのワクチン接種が始まります。そのあたりの計画を皆様</p>

	<p>にお知らせ願いたいのですが。</p> <p>高齢者から集団接種が始まりますが、この先、一般の方々が接種を受けるには、開業医の先生方にもご協力いただくこともあると思うので、今のスケジュールや市の考え方をお知らせいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>概略を申し上げます。</p> <p>4月27日に高齢者の方には接種券を発送しました。ただし、郵便局に持ち込んだ状況です。人数も多いですから、到着までにはしばらくかかると思います。</p> <p>予約ですが、5月3日です。休みの日ですがコールセンターを開けて、我々職員も出て対応する予定です。今の状況では2千人分ですが、何箱か増えてきそうですので3日の時点ではもう少し増やせられるかもしれません。今確約されているのは2千人分で、5月16日くらいまでの予約です。5月3日の時点では、5月20日前後の予約まで行けるのではと思っています。</p> <p>高齢者の接種がほぼ終わるのが8月。100パーセントの接種はないと思いますので、7割の方が接種するとすれば7月上頃。そこから先、次の一般の方になります。集団若しくは個別かは医師会とも調整しながら詳細を詰めていきたいと思っています。</p> <p>とりあえず、今は高齢者の方への集団接種が早く終わるように努めたいと思っています。</p>
委員	ワクチン接種の対象となっている高齢者の方は何人ですか。
事務局	全体で2万8千人です。2回接種なので5万6千人です。
委員	それだけのワクチンの確保をしようと思ったら、本当に8月までにできるのでしょうか。
事務局	国は6月までには高齢者の分を発送できるような体制はとっていますので、順次入ってくるのだらうと思っています。
委員	国にまかせないと仕方がないということですね。
事務局	そういうことになります。
委員	テレビでもよくやっていますが、予約がなかなか取れないと。特に今回2千人分と数に制約がかかるのであれば、予約がいっぱいになると、自分がいつ受けられるのかといった心配をされる市民の方もおられるのではないかと思います。コールセンターの体制や、限られた本数をどうやって配分するのかといったところを教えてもらえませんか。
事務局	本数は限られますので、申し訳ありませんが、そこは5月3日、午前9時から一斉で、先着順でさせていただきます。これはどうしようもないと思っています。

委員	何人もの方から、「電話がつながらなかつたら直接庁舎窓口に行く」と聞いています。
事務局	直接来られても対応できないと思います。コールセンターは6人の予定ですが、職員も出て電話を転送しながら対応します。来ていただいても電話の対応で、窓口での対応はできないと思います。申しあげておきたいのは、必ず希望される方には接種していただける本数は届きますので、もし、今回予約が取れなくても少し先にはなりますが、次の予約でお願いしたいと思っています。おそらく当初は、何人の職員が出てもつながらない状況になると思います。そこはご了承いただきたいと思っています。
委員	むしろ、高齢者の方で、既往症のある方を優先して実施するといった考え方はどうでしょうか。
事務局	国の方ではまず高齢者が1番となっています。その中の既往症ということになると、市では分からないため、自己申告といったことになってしまうので、判断が難しくなると思います。
委員	2回接種することが必要とのことですが、1回目の接種が終わってからどのくらいで2回目を接種しなければいけないかといった基準があるのでしょうか。
事務局	ワクチンの製造会社によりますと、3週間空けてからとなっています。
委員	それは2か月後でもいいのでしょうか。
事務局	それがいいかどうかといったことは分かりませんが、できるだけ早くということのようです。
委員	私が所属する団体には、ご高齢の方が多いのですが、おそらく電話もかけられない方もおられると思っています。補助も必要かなとも思っています。 何とか1回目の予約が取れたとしても2回目も電話で予約を取るといったことになるのでしょうか。
事務局	1回目予約を取って、接種出来たら2回目の予約が取れます。1回目予約をとっても接種当日、体調が悪く接種できない場合があります。一応、接種会場次回の予約が取れるようにとは考えています。もちろん後で予約を取っていただいてもかまいません。3週間後の同じ曜日に予約が取れるように人数枠は確保しています。
委員	今の豊岡市は旧1市5町の構成ですが、今回の2千人は、この地域で何人とかは決まっておらず、市内一斉にということでしょうか。
事務局	そうです。豊岡の方が日高で接種していただいてもかまいませんし、日高の方が豊岡に来られて接種していただいてもかまいません。都合のつくところで接種していただければかまいません。地域で分けているわけではありません。

委員	今の健康診断でも、交通手段がないのに遠方を指定されると不満を漏らされる方もおられます。できれば、旧町内で受けられるような体制づくりを考えていただければありがたいです。
事務局	全員がその会場でできればよいのですが、どうしても人数枠があります。昨年は無理だったのですが、今年に変更の枠も設けまして、空きがあればその会場で受診いただくことも可能としています。基本的には地域ごとに考えていますが、一人ひとりの状況に合わせて割り振っていくのは難しい状況ですが、ご意見としてお聞きしておきます。
委員	変異株には効くのですか。
事務局	それは分かりません。 また、国から何かしら発信されるのではないかと思います。
議長	その他、事務局から何かありますか。
事務局	《次回運営協議会の予定等連絡》
6 閉 会	
議長	これですべての議事は終了しました。 長時間にわたりまして慎重にご審議をいただきありがとうございました。